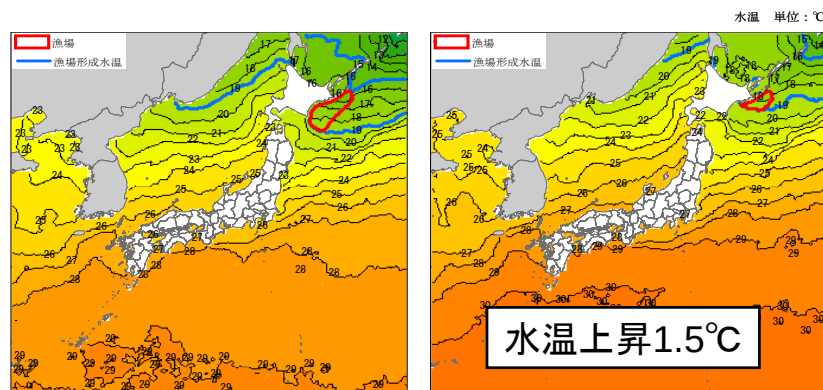


地球温暖化が日本の農林水産業に及ぼす影響④

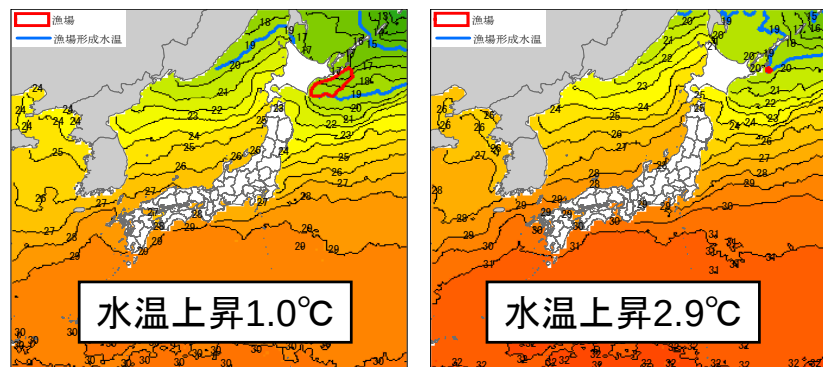
水産：漁場の変化

我が国周辺海域の水温が変化(上昇)すると、水産生物の生息域も変化すると予想される。水温が変化すると海流・餌環境等の変化に伴い海洋生態系も大きく変化すると考えられるため、漁場および漁期の変化を正確に予想することは困難であるが、漁業生産への影響があると予想される。

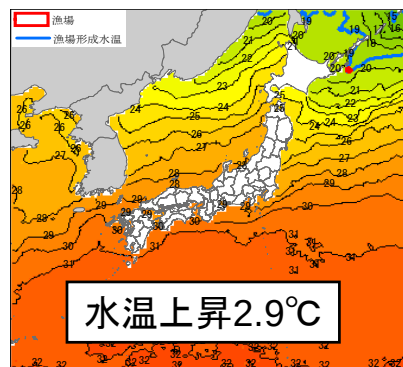


現状

中期



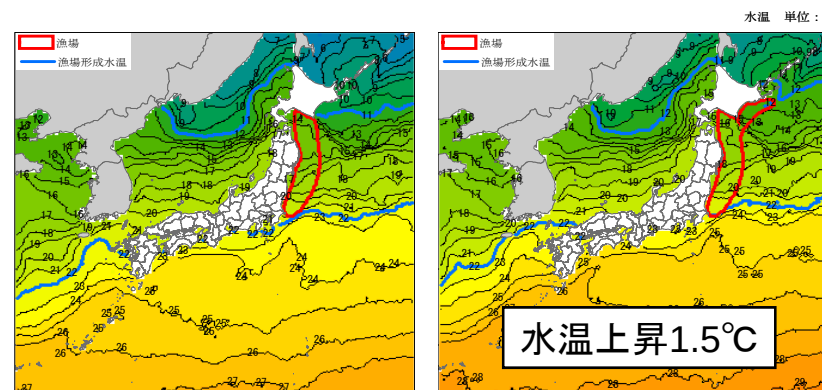
短期



長期

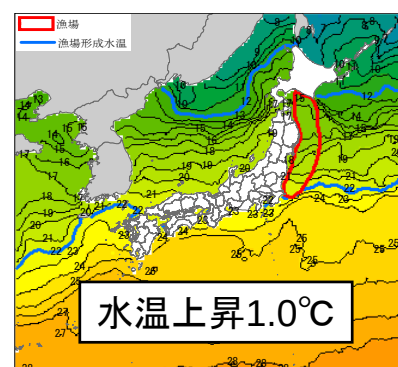
サンマの漁場(9月)

0 250 500 1,000 km

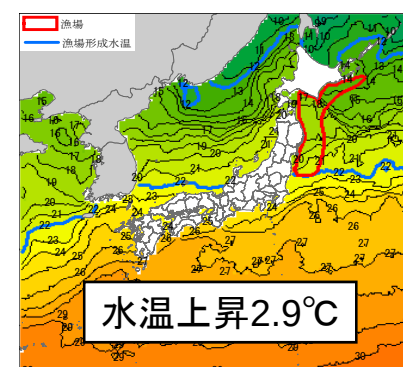


現状

中期



短期



長期

サンマの漁場(11月)

0 250 500 1,000 km

短期(30年後)、中期(50年後、長期(100年後)に予想される海水温でのサンマ漁場の変化(9月および11月)予想図

出典: 桑原ほか 2006 温暖化による我が国水産生物の分布域の変化予測. 地球環境 Vol.11, No.1, 49-57)

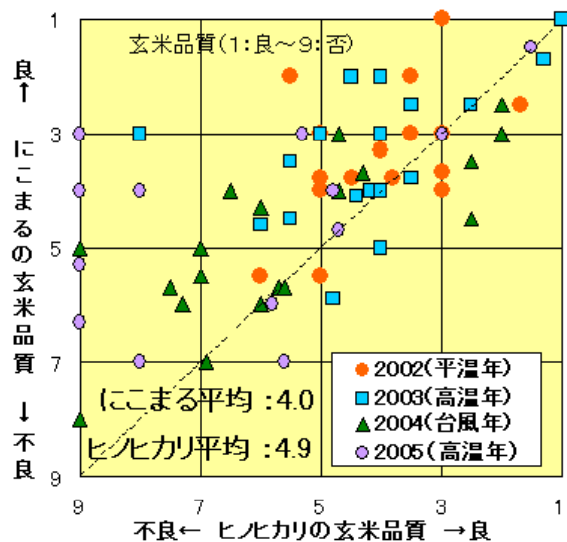
9. 地球温暖化への適応策に関する研究事例

水 稲

・登熟期の高温により、白未熟粒の発生などの品質低下がおきる。

高温年でも外観品質が優れている水稲品種「にこまる」の育成

(2005年命名登録、適地は暖地および温暖地の平坦部)



にこまる(左)、ヒノヒカリ(右)の玄米
にこまるの方が白未熟粒の発生が少ない

<にこまるとヒノヒカリの品質>

近畿～九州地域における4カ年の試験で、ほとんどの試験地で対照品種並以上の玄米品質を示し、気象、栽培条件の変動に対し品質が安定している。

出典:プレスリリース「平成17年度農林水産省農作物品種」九州沖縄農業研究センター(2005)

果 樹

・ブドウは、高温で着色不良となり、商品としての価値が低下する。

ブドウ(安芸クイーン)の着色不良を改善する技術

・環状はく皮処理をすると収穫時の糖度が高くなり、着色が向上し赤味が強くなる。
・着色は環状はく皮と無袋処理の組み合わせでさらに向上する。



環状はく皮処理



環状はく皮区



無処理区

出典:平成17年度 九州沖縄農業研究センター成果情報「ブドウ赤色系品種「安芸クイーン」のハウス栽培における着色向上に効果的な環状はく皮と無袋処理」